

+SAロゴマーク 表示マニュアル Ver.1.0

発行日:2024年10月1日

目次

+SAロゴマークを使用するには	3
+SAロゴマークの種類	4
+SAロゴマーク	5
+SAロゴとJGAP/ASIAGAPロゴの併記	18

+SAロゴマークを使用するには

+SAロゴマークの商標権は、日本GAP協会(以下、「協会」といいます。)に帰属します。

+SAロゴマークの使用者は、『+SAロゴマーク使用の細則』および補足文書である本マニュアルを遵守しなければなりません。

+SAロゴマークの使用者は、+SAロゴマークの使用にあたり、『+SAロゴマーク使用の細則』および本マニュアルに同意したものとみなします。

JGAPロゴマーク、ASIAGAPロゴマークを併用する場合は、『JGAPロゴマーク表示マニュアル』、『ASIAGAPロゴマーク表示マニュアル』を参照してください。

+SAロゴマークの種類



**+ Sustainable
Agriculture**



**+ Sustainable
Agriculture**



**+ Sustainable
Agriculture**



**+ Sustainable
Agriculture**

+SAロゴマーク(略称:+SAロゴ)は緑色のグラデーションありなし、黒のグラデーションありなしの4パターンあります。どのパターンを使用するかは任意です。

表示色



緑(ブランドカラー)
DIC 2555 CMYK 86 0 100 0



黒
CMYK 0 0 0 100

+SAロゴのブランドカラーは、緑です(背景は無色)。
原則として、緑になりますが、黒も可能です。

グラデーションは、濃い色から順に元の色の100%、70%、50%、30%の濃さになります。

単色印刷の場合は、例外として、印刷物と同一の色を使用することができます。

いずれの色を使用する場合も、背景と+SAロゴの視認性に留意してください。

表示禁止例



比率を変更しない



要素の一部が欠けた状態
(+を削除など)で表示しない



他の書体に変更しない



影、グラデーションなどの
効果をつけない



文字サイズや文字間のス
ペースを変更しない



要素の一部分だけ
色を変更しない



視認性の悪い表示はしない
(同系色の背景)

+SAロゴのデザインを変更、加工することや、縦横の比率を変更することは禁止しています。

余白と表示サイズ



+SAロゴの周囲に一定の余白を確保してください。
余白内には、数字、文章、画像、他のロゴなどの要素を配置することはできません。

表示するサイズは、表示対象の素材、大きさに配慮して決定します。

- +SAロゴの視認性を確保してください。
- 『+SA』が表示対象のブランドであると誤認を与えるような大きさや配置にならないように注意してください。

名刺への表示例①



指導員、審査員、認証機関、研修機関の場合、JGAP/ASIAGAP認証プログラムロゴ(略称:プログラムロゴ)との併用を推奨します。プログラムロゴとの併用の場合、JGAP/ASIAGAPロゴマーク使用の細則に従い、該当する番号(①指導員、②審査員、③認証機関、④研修機関の登録番号)が識別できるように併記してください。

<番号の例示>

- ①指導員登録番号12345(JGAP/ASIAGAPの指導員番号を記載)
- ②審査員登録番号1234-i(JGAP/ASIAGAPの審査員番号を記載)
- ③認証機関登録番号 JGAPCBXXX
- ④研修機関登録番号 JGAPTBXXX

名刺への表示例②



認証農場の場合、JGAP/ASIAGAP認証農場ロゴマーク(略称:農場ロゴ)との併用を推奨します。
農場ロゴとの併用の場合、JGAP/ASIAGAPロゴマーク使用の細則に従い、農場登録番号が識別できるように併記してください。

+SA適合証明書の表示例



+SA適合証明書には、任意の場所に必ず+SAロゴを表示してください。

宣伝資材への表示例(農場)

農場の看板



のぼり



認証農産物のパンフレット

「〇〇」を生産している〇〇グループの農場は、ASIAGAP認証および+SA評価を取得しています。

認証農場

〇〇第1農場	A〇〇〇〇〇〇〇〇〇1
〇〇第2農場	A〇〇〇〇〇〇〇〇〇2
〇〇第3農場	A〇〇〇〇〇〇〇〇〇3

+SA評価は、ASIAGAP認証を取得し、加えて持続可能性に関する国際レベル(FSAシルバー)を満たす農場に与えられます



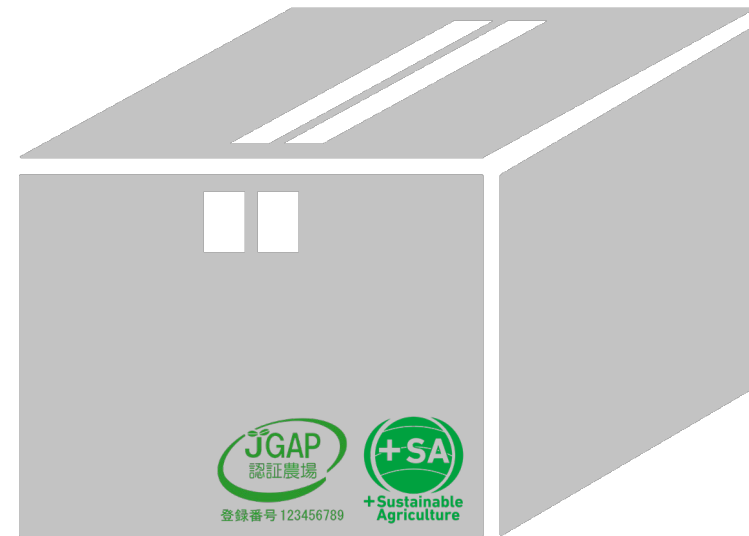
+SA評価農場・団体や認証生産物の看板、ウェブサイト、パンフレットなどに+SAロゴを表示できます。農場ロゴ、およびJGAP農産物使用ロゴマーク(略称:使用ロゴ)との併用を推奨します。使用にあたり、事前に、使用イメージを協会に申請し、承認を受けることが必要です。

+SA評価農産物の包装・梱包資材への表示例(JGAP認証農場)

包装資材



梱包資材



+SA評価農場・団体に生産し、包装・梱包する評価農産物の包装・梱包資材に+SAロゴを表示できます。農場ロゴとの併用を推奨します。

使用にあたり、事前に、使用イメージを協会に申請し、承認を受けることが必要です。

+SA評価農産物の包装・梱包資材への表示例(ASIAGAP認証農場)

ASIAGAP認証農産物に+SAロゴを表示する場合、農場ロゴとの併用はできません。代わりに認証表記との併記となります。認証表記は以下の表現のみになります。

「この商品(あるいは製品、あるいは作物、あるいは品目名)は
ASIAGAP認証農場 登録番号 A0000000000で生産されました」

上記の表現は、すべて同じポイント数、同じ書体および同じ色で表記します。



ASIAGAP認証表記を記載せず、+SAロゴのみの表示も可能です。

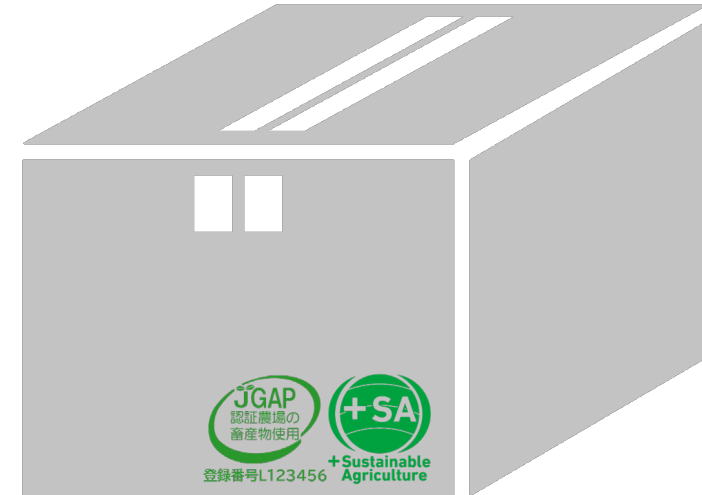
単一原材料による+SA製品への表示例

(例)1種類のカット野菜、米、お茶など

包装資材



梱包資材



+SA評価農場・団体に生産された農産物を小分け・加工、または原材料として調理・製造した製品の包装・梱包資材に+SAロゴを表示できます。評価農産物の名称は省略可能です。

使用ロゴとの併用を推奨します。

使用にあたり、事前に、使用イメージを協会に申請し、承認を受けることが必要です。

複数の原材料による+SA製品への表示例

(例)複数の野菜が混在した製品



複数の原材料を使用した製品の場合、どの原材料が+SA評価農産物かがわかるように、対象となる評価農産物の名称を記載します。ただし、使用ロゴと同一の場合は表記不要です。使用ロゴとの併用を推奨します。使用にあたり、事前に、使用イメージを協会に申請し、承認を受けることが必要です。

総菜やメニューへの表示例

お惣菜のPOP



登録番号
123456

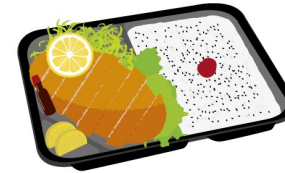


このコロツケは、JGAP認証を取得し、加えて持続可能性に関する国際レベル(FSAシルバー)を満たす農場で生産されたじゃがいもを使用しています

メニュー



JGAP 認証農場の農産物使用
登録番号
123456
+SA
+Sustainable
Agriculture
トマト・レタス



JGAP 認証農場の農産物使用
登録番号
123456
+SA
+Sustainable
Agriculture
米



JGAP 認証農場の農産物使用
登録番号
123456
+SA
+Sustainable
Agriculture
ぶどう



JGAP 認証農場の農産物使用
登録番号
123456
+SA
+Sustainable
Agriculture
緑茶



登録番号
123456



+Sustainable
Agriculture

このロゴマークはJGAP認証を取得し、加えて持続可能性に関する国際レベル(FSAシルバー)を満たす農場で生産された農産物を使用している料理に表示されます



複数の原材料を使用した製品の場合、どの原材料が+SA評価農産物かがわかるように、対象となる評価農産物の名称を記載します。使用ロゴとの併用を推奨します。
使用にあたり、事前に、使用イメージを協会に申請し、承認を受けることが必要です。

+SAロゴとJGAP/ASIAGAPロゴの併記





+SAロゴとJGAP/ASIAGAPロゴ(プログラムロゴ、農場ロゴ、使用ロゴ)の併記は別表1に従います。
+SAロゴとJGAP/ASIAGAPロゴの上下左右の位置関係はJGAP/ASIAGAPロゴが上・左を原則とします。

別表1 併記例付その1

名刺	審査員	プログラムロゴとの併用推奨	審査員・指導員・認証機関の場合  <small>①ASIAGAP指導員登録番号A12345 ②ASIAGAP審査員登録番号A1234-i ③認証機関登録番号 JGAPCBXXX ④研修機関登録番号 JGAPTLBXXX</small> ①JGAP指導員登録番号12345 ②JGAP審査員登録番号1234-i ③認証機関登録番号 JGAPCBXXX ④研修機関登録番号 JGAPTLBXXX	
	指導員	プログラムロゴとの併用推奨		
	認証機関	プログラムロゴとの併用推奨		
	農場・団体	農場ロゴとの併用推奨		認証農場の場合  <small>Reg.A123456789 登録番号 123456789</small>
	その他	使用不可		
+SA適合証明書	認証機関	併用禁止		
+SA評価プログラム、+SA評価農産物、+SA製品に関する宣伝資材、出版物等	認証機関	評価プログラムに関する宣伝資材のみ対象、プログラムロゴとの併用推奨(宣伝内容次第)	認証機関の場合 	
	農場・団体	農場ロゴとの併用推奨(宣伝内容次第)	認証農場の場合  <small>Reg.A123456789 登録番号 123456789</small>	
	その他	プログラムロゴとの併用推奨(宣伝内容次第)、+SA製品に関する宣伝資材の場合は使用ロゴとの併用推奨(宣伝内容次第)	SA製品に関する宣伝資材の場合  <small>登録番号 123456</small>	

別表1 併記例付その2

+SA評価農産物、 +SA製品の包装・梱包資材	農場・団体	JGAP認証農場は農場ロゴとの併用推奨、 ASIAGAP認証農場は農場ロゴとの併用不可・文言のみ併用可能	<p>JGAP認証農場の場合</p> 
	その他	使用ロゴとの併用推奨(+SA製品)	<p>SA製品の場合</p> 
その他、協会が認めたもの	審査員	都度判断	
	指導員	都度判断	
	認証機関	都度判断	
	農場・団体	都度判断	
	その他	都度判断	